



議員でつくる広報

むかわ 議会だより



2 p ~ 6 月定例会
5 p ~ ここが聞きたい！ 6 人の議員が一般質問
12 p ~ 委員会報告
・ 総務厚生
・ 経済文教
・ 復興拠点施設等整備事業調査

No. 73
2025.7.31 発行

発行
責任者

むかわ町議会

☎ 054- 8660 北海道勇払郡むかわ町美幸 2 丁目 88 番地

編集

議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 / FAX 0145-42-4994

第2回議会定例会

令和7年度第2回定例会は6月19日～20日の2日間で開催し、6名の議員が一般質問を行い、町長より提出された報告2件、承認2件、諮問2件、議案11件が原案通り可決されました。議員等からの意見書は1件が可決され、1件が否決されました。



審議結果は抜粋して報告とします。
*詳しくはYouTubeでご視聴ください。

【議案】

- 第38号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更に係る件
- 第39～42号 工事請負契約の締結に関する件
- 第43号 動産の買入契約の締結に関する件
- 第44号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案
- 第45号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案
- 第46号 移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
- 第47号 令和7年度一般会計補正予算（第1号）
- 第48号 令和7年度上水道事業会計補正予算（第1号）

【報告】

専決処分

◎損害賠償の額の決定に関する件（第2号）

●町所有の除雪車で除雪中、相手方の自動車へ損傷を与えたもの。

賠償額 47万3935円

繰越明許費

◎令和6年度一般会計繰越明許費繰越計算書報告の件（第3号）

翌年繰越総額

1億3479万2千円

●総務費

物価高騰対応重点支援給付金事業 6026万円

問 大松紀美子議員 支給

に時間がかかりすぎていますが、支援状況と事務人員を増やす考えは。

答

給付金については、非課税世帯は1万円上乘せし、

【承認】

専決処分

◎令和6年度一般会計補正予算（第10号）

地方譲与税の交付額及び各種基金の積立額の確定により、484万円を減額し、総額109億9548万円としました。

◎税条例の一部を改正する条例

【諮問】

◆人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求める件

第1号 田口 秀吉氏

第2号 前田 幸男氏
いずれも再任

問 北村修議員 農家現場

での受け止め方は。作付け状況の変化は。

答 今年の1月末に直接支払交付金の要件が変更されましたが、すでに作付け準備されていたこともあり今後の必要な対策として事業を進めています。

米の価格上昇によって主食米の作付け状況は増加しています。

【議案審議】

◆工事請負契約の締結に関する件

◎山村強靱化林道ルベシベ線改良工事（第39号）

契約額 6171万円

（株）遠藤組穂別支店

◎防災行政無線設備更新工事（第40号）

契約額 8910万円

（株）米澤電気商会

◎本庁舎・産業会館エアコン設置工事（第41号）

契約額 6930万円

（株）米澤電気商会

問 北村議員 一括した入札内容になっていますが、

決算の関係は。

答 工事設計書の内訳の中で分けて決算処理をします。

割合は、6対4で按分計算されています。

◎支所庁舎・穂別町民センターエアコン設置工事（第42号）

契約額 6270万円

佐々木電気（株）

◆動産の買入契約の締結に関する件（議案43号）

◎小中学校学習用コンピュータ等調達

契約額 2450万5800円

東日本電信電話（株）（札幌市）

納品台数

・穂別小学校 225台

・穂別中学校 73台

・穂別小学校 124台

・穂別中学校 52台

合計 474台

◆令和7年度一般会計補正予算（第1号）

既定の歳入歳出の総額に1億2305万8千円を追加し総額を108億948

0万9千円とします。

●企画費DX推進事業

◎自立分散型組織（DAO）^{※①}の活用と高付加価値NFT^{※②}販売、プラットフォーム構築事業

1610万円

※①自立分散型組織（DAO）ネット上で管理される新しい組織形態。中央のリーダーがいなくても、参加者が自律的に活動する仕組み。

※②非代替性トークン（NFT）

他のものと交換できないデジタル資産（デジタルアート、音楽、ゲームアイテムなど）

※③ネット上で作品展示・販売・証明などを行うデジタル基盤

問 大松議員 イメージが

できません。詳しく教えてください。

答 交流人口・関係人口の

拡大を目的にDAOという

インターネット上の組織を作って、町の応援団を作っていきます。

例えば博物館が今後オープンした時に、NFTを付けたチケットの販売や、ふるさと納税などに繋がっていく考えです。

問 北村議員 新たな収益の創出についての仕組みづくりは。

3自治体で広域連携するのは何故ですか。

答 この事業に精通した地域おこし協力隊を雇用していく考えです。



おばあちゃん涼しいね

プラットフォームの中でNFTを販売し、それぞれの自治体に収益として入ってくる仕組みです。

関係人口や交流人口の創出など、共通課題のある自治体が手を組んでNFT販売プラットフォームを構築していく考えです。

問 古内みゆき議員 開発期間や委託先、3町合同の開発費の内訳は。

いつ頃から始まり、売上げの見込みは。

地域おこし協力隊の受け先は。

答 事業費は、3町合わせた金額でプラットフォームも合同で行い、年度内に開発を終える予定です。

委託先はこれからです。補助金の申請は今年度100万円、次年度1000万円を進めていきます。

協力隊については、DX推進室に入る予定です。

問 栗原健一議員 DAO

については、仮想通貨も考えられますが、町の取り扱いについては。

メタバース（仮想空間）

も絡んでくると思いますが考えは。

答 NFTを販売する上では使わざるをえないと考えていますが、まだお答えできません。

メタバースも可能だと思いますので検討してまいります。

●農林水産業費

◎鳥獣対策事業

2759万円

問 北村議員 独自支援700万円については。

答 緊急捕獲事業計画は3700頭を要望しましたが、

国からの内報で2704頭ほどであることから996頭分を補足するためです。

◎森林環境譲与税

▲2500万円

問 小坂利政議員 森林環境

の役割や贈与税の位置付けを含め、むかわ町が発信拠点となる考えは。

答 木づかい条例も含め森林再生については、しっかりと展望を持ちながら進めていきます。

●歳入総務費国庫補助金
◎新しい地方経済・生活環境創生交付金

1073万円

問 大松議員 この補助金

は、いつまで使えるものですか。町にある恐竜関連事業者との議論も必要では。

答 3年間使用できます。

町の最重点プロジェクトと同時進行で動いています。地方創生を更に加速化していく重要な政策の一つとして進めていきます。



希望と勇気を

【意見書】

番号	件名	提出者	議決結果
第4号	消費税を緊急に引き下げをを求める意見書（案）	大松紀美子議員	* 否決
第5号	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書（案）	東 千吉議員	可決

*賛否が分かれた意見書

第4号 消費税を緊急に引き下げをを求める意見書（案）

反対意見 東 千吉議員

意見書に反対します。

これは個人の見解ではなく、意見集約の後の判断によるものです。

賛成意見 北村 修議員

国民の皆さんが物価高で、どうしようもない暮らしになっています。

7割の人が減税を求める状況です。しっかりと取り上げていき、賛成の意見とします。

むかわ町のここが聞きたい!!

6月定例会では、6人の議員が13件の一般質問を行い、活発な質疑を展開しました。
質問と答弁を要約した内容は、6ページから11ページです。

6ページ 大松 紀美子 議員

- 手数料の引き上げは認められません
- 子ども教室・安全対策は
- センター職員の拡充を

7ページ 栗原 健一 議員

- LED照明設置、エアコン導入補助の補正を

8ページ 古内 みゆき 議員

- 放課後子ども教室の安全対策は

9ページ 東 千吉 議員

- 宣言後の指針等の町民周知は
- 給付等、少しでも早く支援を

10ページ 奥野 恵美子 議員

- 高校魅力化事業の今後の支援策は

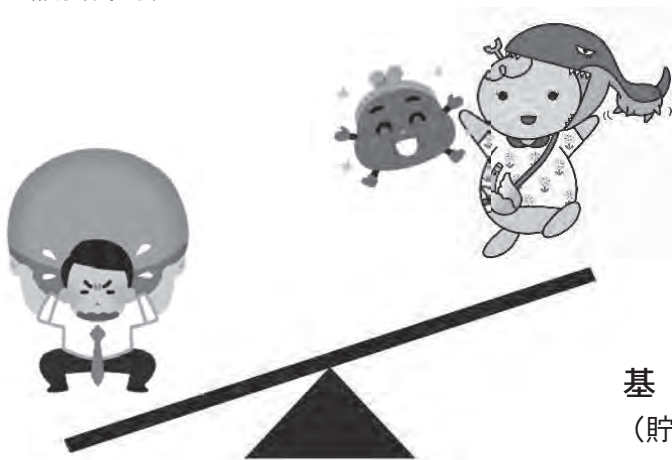
11ページ 北村 修 議員

- 水道基本料無料など物価対策を
- 未決定の事業計画をなぜ広報に！
- 平和なまちづくりに！
- トランプ関税から農業を守れの発信を町からも

※紙面の都合上、掲載していない質問項目もあります。

町債と（借金）と基金（貯金）の状況 （令和6年度3月末・一般会計分）

町 債
（借 金）
104億1324万円
町民一人あたり
14万5395円



令和7年3月末人口：7162人

基 金
（貯 金）
56億3805万円
町民一人あたり
78万7217円

お詫び
議会だより72号において
誤りがありました。
訂正し、お詫び申し上げます。

Ⓓ 145万3956円

手数料の 引き上げは 認められません

引き上げは見送りに
なりました

問 衛生施設組合は来年度から、ごみ収集運搬手数料の引き上げを検討していると聞いています。

町民の暮らしは困難が続いています。

手数料の引き上げは容認できませんが、町の見解は、また資源ごみの手数料は無料に戻すべきと考えますが、

答 来年4月からの手数料の引き上げは見送るとの報告を受けています。

手数料の引き上げは、透明性の高い情報公開と住民の意見を丁寧に関わり、理解と納得が必要と考えています。

子ども教室・ 安全対策は

保たれていると
考えます

問 町が行った、放課後子ども教室・保護者へのアンケートには、安心・安全面で不安を感じているとのコメントがありました。

保護者の不安を取り除く対策が必要ですが、

答 アンケート結果を保護者・事業者と共有し、改善に努めます。

教室は必ず職員一人が入り、地域先生と2人体制で実施しており、安全面は保たれていると考えています。



おおまつ きみこ 議員
大松紀美子 議員

OHMATSU KIMIKO



がんばれ！

センター職員の 拡充を

課題ととらえて
います

問 ①放課後子どもセンターの登録数は鶴川121人、穂別58人と聞いています。

職員数は鶴川・穂別で同数とアンバランスです。

鶴川地区の職員数が不足していることで、アンケートからも、施設と保護者の信頼関係を築く上での弊害になっていると感じますが、

②センターはワンフロアで、騒音状態です。

図書コーナーを区切る等施設の改修を行うことで、子どもたちが過ごしやすい環境になると考えますが、

③一年間の職員報酬は、鶴川約2500万円、穂別約2200万円と変わりません。

正職員は鶴川の1名のみで、他はすべて会計年度職員が担っています。

職員配置を充実すべきではありませんか。

答 ①町は国の基準を上回る職員配置をしています。

鶴川地区は指導員が欠員でしたが、7月1日より雇用する手続きを進めています。

保護者と職員が面談できる状況を作り、信頼回復に努めます。

②建設時のコンセプトは、壁がないオープンな空間です。

子どもたちを見守りやすい、目が届くというメリットもあると考えます。

③職員配置については課題ととらえています。

保護者の不安解消や、センターの機能の拡充など、さらに前進したいと考えています。

LED 照明設置、 エアコン導入補助の補正を

公平な制度の明確化を進めていきます



栗原 健一 議員

KURIHARA KENICHI

問 本制度は持続可能なまちづくりに資する重要な取組であり、ゼロカーボン基金の活用や国の補助事業の併用、自治会施設など公共施設への優先対応も必要と

答 予算は総額1150万円、各100件を想定。5月28日時点でLED照明80件、エアコン114件が申し込まれ、受付を終了。物価高や猛暑の影響が背景と考えられます。制度は道の補助を活用し、3九年継続予定です。

答 広報折込で2回周知しています。紙での受付にしたのは公平性を保つためであり、特定地域を優遇する仕組みではありません。地域差は偶然で、世帯数の違い等も要因です。今後はLINEなど若年層向け広報も検討していきます。

答 年齢層は把握していませんが、高齢層が多いと推察しています。むかわ町では全世帯向けの制度設計として補助金要綱を定めました。今後は他自治体の取り組みも調査・参考にしながら制度改善を検討します。

問 令和7年度の「住まいのゼロカーボン化導入支援補助制度」について、LED照明・高効率エアコンの申請件数や予算の状況、予想を上回る申請があった背景、町としての受け止めは。

問 申請希望者から「制度を知らなかった」との声もあり、周知方法や公平性について課題があります。特にホームページ掲載の有無、申請受付方法、地域ごとの申請件数の偏りなどを指摘し、改善を求めます。

問 申請者の年齢層や世帯構成はどうですか。特に暑さが厳しい穂別地区への配慮や、子育て世代・高齢者世代それぞれに特化した支援制度への見直しの必要性があると思います。また、他町（厚真町）の制度も参考にすべきではありませんか。

考えます。町の今後の制度運営方針は。

答 制度は予算審議を経て適正に実施。公平性の確保、情報提供の改善、制度の明確化を進めています。今後も国・道の補助動向を注視しつつ、町独自の工夫も加えて持続的な制度運営を目指す方針です。公平な運用を心がけていきます。



エアコン設置が急増中

放課後子ども教室の 安全対策は

職員体制のあり方を 検討していきます

問 地域先生の役割とは。

答 その方が得意な授業を教え、運営を正社員と共に安全が確保できると考えています。

問 積算見積は公文書にはなりますか。この内訳にはスタッフは特別な資格（教員免許）を持っているので時給4千円の単価で年間1700万円の事業費となっていますが。



ふるうち
古内みゆき 議員

FURUUCHI MIYUKI

答 どんな契約も、契約を結ぶにあたり、それが根拠で公文書になりますが、これは総額の中でやっていきます。スタッフは本事業に従事する人員として事業者側が確保した人員で、その定義の中で正職員なのか、臨時職員なのか定義はしておらず、この事業をやるために積算の根拠として積み上げたものです。

問 地域先生や高校生、全然知らない人がスタッフとして参加していても、町は把握してないとしたら問題ではありませんか。

答 実績報告書で内容をチェックし、安全対策という部分では複数の目を持つ子どもたちを安全安心に事業が遂行できる体制を組んでいます。高校生が雇われているかは分かりません。

問 地域先生や、高校生には時給3000円の単価をお支払いしていると聞きましたが、その契約書というのはどのような形になっていますか。

答 事細かに把握をしていません。契約書は、事業を行う事業者側が証拠書類を



負けないぞ

問 責任の範囲の明確なガイドラインの文書はありますか。

答 あくまでも事業を行う委託事業者が責任を持ちます。

問 何か事故が起こった場合、スタッフでも大人の地域先生でもなく、未成年の高校生に社会的責任を負わせるのですか。

答 ボランティアの方に責任を負わせるというようないことは決してあつてはならないと思います。

問 教員免許を持った方が事業に携わる前提で作られています。2名以上であれば地域先生でも高校生でも可能というのは安全性でも納得ができません。事業者社員が2名なので、2人が必ずつき穂別、鶴川両地区で同時に開催しないか、

事業者が社員を雇い入れればよいのでは。事業者1名でも可能としている理由は何ですか。

答 委託事業者について指導徹底を図っています。不安を解消はするため、利用者、事業者、町の現状認識、今指摘されていることも含めて現状認識、共有化を図り、改善すべきことは徹底して安全安心の環境づくり、町としても努めます。

問 地域先生は、当事業、町の取り組みへ力を貸してくださっているという有償ボランティアという認識で、その方々は責任を持てる立場ではないので、事業者の社員の方が2名付き、この事業を進めていただきたいと思いますが。

答 職員体制のあり方を一つの検討を課題としながら、環境づくりに努めていきます。

宣言後の指針等の町民周知は

今後、脱炭素につながる方法を周知します



あずま ちよし 議員
AZUMA CHIYOSHI

問 ゼロカーボンシティ宣言後の指針等の町民周知は、チラシとか町民が無意識の中でも取り組めるリーダースhipを。

答 令和4年9月の宣言後、家電買い替えリサイクル、今年度は住まいのゼロカーボン化推進事業、資源リサイクル推進事業補助金等を取り組み、住民周知は広報折り込み、家庭のCO2排出の見える化アプリ、北海道ゼロチャレ家計簿、高校生バスツアー、町主催のこども対象の再エネ工作教室組織団体との包括連携協定など締結しています。



また、太陽光については、蓄電池、家庭内での利用方法を検討します。

**給付等、少しでも早く支援を
できる限り早く
対応します**

問 重点支援地方交付金、生活保護受給者、年金受給者の中の低所得者、ひとり親世帯の経済支援は。

答 町への配分は、今回686万円です。
活用分野は地域の裁量なので、今後検討して行きます。

高校魅力化事業の今後の支援策は

ムービー制作でまちのPRと生徒募集への弾みに

問 公営塾のこれまでの点検検証は。

答 ニーズの点検検証を図り、公営塾設置要綱を変更し中学生まで対象を拡大しています。

穂別地区においては、週一回の開催をしています。また生徒の放課後の居場所をという要望を受け、昨年より学習する部屋と分けて受け入れています。

問 対象要件の変更に伴い第2次まちづくり計画における目標指数の変更は。

答 計画の数値は変更していませんが、令和6年度現在で目標の5名に達成しています。

問 中学校への入塾周知と、対応するスタッフ（協力隊）との連携は。

答 入塾届を配り届けを提出する形を取っていますが、塾の先生からもう少し中学校とも色々連携をという申し出がありますので反省するところです。

スタッフの増員を図りながら、今後の取り組みについて随時話し合って進めていきます。

問 これまでの高校魅力化事業の点検と評価は。

答 計画では鶴川高等学校定員充足率をKPI（数値目標）としており令和6年度実績で目標を上回る結果です。



おくのえみこ 奥野恵美子 議員

OKUNO EMIKO

また在校生を対象とした学校評価アンケートでは95%が鶴川高校へ入学して良かったと回答していることからこれまでの様々な取り組みが評価されていると捉えています。

問 高校の授業料無償化に伴い地元高校存続への不安は大きくなります。他の町と違う魅力的な支援策は。

答 まちの重点目標のタウンプロモーション事業としてアニメ制作とむかわ学の運動によるムービー制作が、先般国の補助事業に採択されました。

この特別カリキュラムからまちの認知度アップと、鶴川高校の生徒募集にも弾みをつけていきます。

今までの支援のあり方については、さらに磨きをかけていきます。

問 大学進学奨学金の点検検証と、ここ5年間の申請者数は。

答 対象者の要件拡大を実施しており、今後さらに充実した支援となるよう検証し、保護者負担軽減に向けて取り組んでいきます。

令和元年度から申込者全員が当たるような制度に変更になっており、毎年20名程度の利用で、令和5年度は28名でした。



中・高・札幌大生でむかわ海岸清掃

水道基本料無料など 物価対策を

検討課題として時間を与えてほしい

問 物価高騰への最大の対策は消費税の減税です。町としても求めること。全世帯への水道基本料無料化支援や学校給食の全児童分を無料化支援などの実施を求めますが。



きたむら 北村 修 議員
KITAMURA OSAMU



地蔵まつりの灯ろう流し

答 大変な情勢の中で、第一には命と暮らしを守ることで同じ立場です。水道料などご指摘の点は町独自として何がいいのか少し検討課題として時間を与えていただきたいと思います。

国に対し要請は、全道町村会などで地域の様々な課題と合わせて要望します。

未決定の事業計画をなぜ広報に！

決まったものではなく意見を聞くため

問 議会特別委で協議中の鵜川地区の施設整備計画でエリアデザインが事業者から提案されたら、6月広報掲載がありました。決定のような誤解を招き、特別委の協議を軽視していると思われるが真意は。

答 まちなか再生で、町民の合意形成を図りながら進めます。そのために情報提供として掲載しました。まだ決まったものではありません。議会特別委でも中間報告で、こういう提案をしました。具体化は今後で議

平和なまちづくりに！

非核平和宣言の町として

問 今年は戦後80年、非核平和宣言の町として、節目にふさわしい取り組みを。

答 宣言だけにせず、今年も7人の中学生を広島平和式典派遣します。戦争遺産、戦争の記憶を風化させない取り組みを大事に今伝えねばならないと考えています。



トランプ関税から農業守れの発信を町からも

農業、地域経済守るために積極的に行います

問 米騒動の中、トランプ関税で、米をはじめ農産物の輸入拡大で日本の食と農が犠牲になることを阻止するため、町からの農業、食料守れの声を共に上げませんか。

答 経済への影響を注視し、持続可能な農業、農村政策を求めます。

問 マイナ保険証はトラブルが多い。紙の保険証の継続で安心な暮らしを。 **答** トラブル対応は各保険者に情報が流れてくると見られ共有します。

委員会報告

自宅から目的地まで！

総務厚生常任委員会

【調査日】令和7年5月13日

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

1 調査事項

穂別サポート交通導入に向けた現状について

2 説明

【経過】

少子高齢化の進行による、交通弱者への生活交通手段の維持確保が課題となっており、地域住民を主体にした組織を立ち上げ、サポート交通の運行を目指しNPO法人が設立されました。

【事業名称】

ほべつサポート交通実証運行

【事業主体】

NPO法人「ゆうほ」代表 理事長

牛澤 亜弥子

(理事・監事4名、社員15名)

※一年間を通して運営の検証を実施。運行内容は必要に応じ変更します。

【町の支援など】

・運営費助成…「新しい地方経済・生活環境創生交付金」国庫補助（1256千円）

・運営支援…外部民間事業者に運営組織の課題解決などの活動支援などを委託。
・人員支援…地域おこし協力隊による業務支援活動、ニーズ調査など。

3 主な意見等

問 NPO法人の役員・社員の構成は。議員は含まれているのか、政治倫理要綱とのかかわりでどうか。

答 NPO法人は非営利組織で、社員は主に農業者や商店経営者などです。議員については政治倫理要綱に抵触しないと考えます。

問 9時運行開始は病院利用などのニーズに依っているのか。

ますか。

答 対応可能と考えます。

問 車両保険の内容は。

答 無制限の補償内容の保険に加入しています。

問 利用料の算出基準と最長距離の目安は。

調査は終了します。

4 調査結果のまとめ

答 料金算定は国交省のタクシー運賃換算上限の8割をめどに設定しています。遠距離でも700円に設定しています。



運行スタート

委員会報告

経済文教常任委員会

地域交流の場としての活用を

【調査日】令和7年5月9日

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

公共施設等総合管理計画に基づく社会教育関連施設の利用・管理状況について

〈説明内容〉

① 図書館・博物館

・報徳館 生涯学習・外部団体の合宿活動等の拠点として利用。

・穂別図書館 学習活動、蔵書貸出他、読書・読み聞かせイベント等。

幼児から高齢者まで利用。
・穂別博物館 化石展示、学習プログラム等、観光と教育の複合的利用。

② 社会教育施設

・鶴川三気塾 主として高校野球部員を対象とした利用。

・穂星寮 穂別高校に通学する生徒を対象とした利用。
・郷土資料保管庫 来館展示をしています。

③ スポーツ施設

町内外の健康増進やレクリエーションの場として利用の他、学校教育活動及び

生涯学習活動の場として地域交流利用。

〈主な質疑と回答〉

問 報徳館の草刈りはどうなっていますか。

答 報徳館の草刈りはNPO法人むーブに委託し年4回実施。

問 郷土資料保管庫で収蔵品の展示など考えていませんか。

答 郷土資料保管庫は、展示予定はなく、希望者がいれば職員が案内します。

問 鶴川スケートセンターの利用者激減で費用対効果は。

答 管理・利用状況を確認しながら協議します。

問 聖観音菩薩像（通称…賢治観音）御堂の町管理内容は。

利用団体は令和6年度1団体となっていますが。

答 1988年建設で旧穂別町時代に発電所工事の祈願安全で制作され、発電所閉鎖で富内に移設され管理。

問 運動公園パークゴルフ場の管理計画、長寿命化計画は。

答 パークゴルフ場は、利用者に好評で、今後も適切な維持管理に努めます。

問 穂星寮の今後の状況は。

答 穂星寮は、令和8年度の穂別高校閉校とともに閉鎖となります。

〈意見交換〉

郷土資料の一般展示の検討をお願いしたい。

〈調査結果のまとめ〉

上記の結果を踏まえ、本件に係る調査は終了することとする。



活用の検討を

委員会報告

復興拠点施設等整備事業 調査特別委員会

エリアデザイン、
住民の意見反映を！

【調査日】令和7年4月23日、5月9日の2日間

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

1 調査事項

復興拠点施設等整備事業
Ⅰ、Ⅱについて

2 むかわ町復興拠点 施設等整備事業Ⅰの 施設概要説明

(1) 樹海温泉ほべつ
所在地…むかわ町穂別79番
地5
設備等…浴室（男女各1ヶ
所）、ドライサウナ室（男女
各1ヶ所）、レストラン

● 指定管理者…まちまかな
株式会社スクラム

(2) 穂別まちなか交流拠点施
設

所在地…むかわ町穂別70番
地1

利用料金…原則無料
※ 占有して利用する場合等
は別途料金。

● 指定管理者…まちまかな
株式会社スクラム

事業Ⅰの質疑

問 温浴施設のエネルギーはプロパンガスになっています。町はゼロカーボン宣言、木づかい条例の制定をしています。なぜ木質ペレットにできなかったのですか。

答 将来的な設備更新などの費用負担も見据え、比較的小型なコンパクトな機械設備設計、設備構成が可能な物、機械室の面積を最小限に抑えることなど検討し、大型ボイラー方式ではなく、小型の給湯方式を採用しました。全体の費用の課題など総合的に判断をしました。

問 カフェが出来たことで既存の民間業者への配慮は。
答 これまでを上回る集客数を見据え、相乗効果を発揮し、利用の拡大を図りたい考えです。

問 源泉の管理とレジオネラ菌対策は。

答 温泉水の交換は週2から3回程度の交換を計画しています。レジオネラ菌対策としては源泉を65度まで昇温させ殺菌し循環させます。

問 レストランのメニュー数が多く、狭い厨房の施設での提供は大丈夫なのかと思います。改善が必要と考えますが。

答 レストランは指定管理者の自主運営ですが、今後営業する中で管理者と協議をしながら改善策を探っていきます。

問 駐車場が完成していません。事前の説明と違いますが。

答 しばれがありオープン前に舗装工事まで至りませんでした。5月下旬までには整備します。



3 事業Ⅱ 鷗川地区エリアデザイン素案の概要版に基づき説明

● 四季の館リニューアル工事

● 旧駅跡跡工事

● ぽぽんた市場の再編

● 中央通りの活性化

【概算工事費】

● 四季の館リニューアル

約11億3600万円(税抜)

● 大規模修繕

約16億6700万円(税抜)

● 社会福祉協議会移転新築

約1億5000万円(税抜)

● 旧駅跡跡

約4億8400万円(税抜)

事業Ⅱの質疑

問 計画の実行時期と財源の考えは。中長期財政計画も併せて進めなければ計画は頓挫することも考えられますが。

答 エリアデザインは素案の段階です。現在の時点でこの一年間で基本設計まで行けるかどうかは、まだわかりません。

有力な財源の一つは「第2世代交付金」です。国交省の「都市構造再編集集中支援事業」などの財源も想定しています。

問 財政シミュレーションが出ていない状況で、今示されているスケジュールで進む事には無茶と思います。四季の館リニューアル工事以外は、先のばすことも検討すべきでは。令和7年はどこまで進めようと考えていますか。

答 再生事業の他にも整理しなければならぬ課題や事業があり、総合政策課として調査しているところで。令和7年度に事業配置の整理を行います。まちづくり全般を考え、最終的には総合的に判断しエリアデザインの成案化を図る考えです。

問 むかわ町は第一次産業で発展してきた町です。穂別は恐竜、では鷗川地区らしさは何か。

行政として、今回の計画の中にどのように反映する考えですか。

答 鷗川地区の拠点整備は拠点の範囲が広く住民の意見も多種多様で、一つの方向性を詰め切れていないという課題がありました。

鷗川地区住民の意見を改めて取り入れ、納得していただけるエリアデザインにしていく考えです。

四季の館リニューアルについては、第一次産業の町を発信し、住みたいまち、来たいまちづくりをめざす考えです。

問 来年は町長・議員も改選期を迎えます。この事業のスタートはその後で良いのではと思います。財源を見ながら10年なりの長いスパンも検討すべきでは。

答 まちなか再生基本計画に基づき事業を進めています。

す。実際の基本計画や事業の実施は来年以降になります。

4 意見交換

エリアデザインをもとにこれから行政としての素案を作るようになります。議会も住民の意見を聞きながら協議をすることが必要と考えます。

また、財政の方向性が見えた段階で、どのような事業内容にしていくのか見極める必要があります。

四季の館だけで約30億円の事業費は、借金だけを残すような事態になりかねません。急ぐことはないと考えます。

住民の小さな意見も拾える仕組みを議会としても行うことが必要と考えます。

5 調査結果のまとめ

審査は継続調査とします。



どうなる事業費



しっかり植えよう！



お疲れ様！次は稲刈りで待っているよ！

5月27日
4年生 田植体験
鵜川中央小学校

表紙の
写真

議会事務局からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いします。